

G 8 サンクトペテルブルク・サミット首脳会議の結果概要

平成 18 年 7 月
農林水産省

1. 日時・場所

7月15日(土)～17日(月) 於：ロシア・サンクトペテルブルク

2. 出席者

日： 小泉首相
露： プーチン大統領（議長）
仏： シラク大統領
米： ブッシュ大統領
英： ブレア首相
独： メルケル首相
伊： プローディ首相
加： ハーパー首相
ＥＵ： バローゾ欧州委員長
　　ヴァンハネン・フィンランド（ＥＵ議長国）首相

農林水産省からの首席随行者：佐藤総括審議官、大杉国際貿易機関室長ほか

3. 主要議題

- (1) エネルギー安全保障
- (2) 教育
- (3) 感染症対策
- (4) 世界経済、貿易
- (5) 知的財産権
- (6) 腐敗対策
- (7) アフリカ
- (8) 不拡散
- (9) テロ対策
- (10) 中東
- (11) 安定化と復興

(注) 17日(月)に、G 8 首脳と、招待国(ブラジル、インド、中国、南アフリカ、メキシコ)の首脳、国際機関の長との会合、ワーキング・ランチが開かれ、エネル

ギー安全保障、教育、感染症対策、アフリカ、貿易や、中東、北朝鮮等の地域政治情勢について議論。

4 . G 8 サンクトペテルブルク・サミット首脳会議の発出文書

実際に首脳間でなされた議論を踏まえた議長サマリーと、主要議題についての付属文書が公表。

5 . 議長サマリー、付属文書の概要（農林水産省関連部分）

（1）議長サマリー

WTO事務局長に対して早期の合意を促進するために加盟国と集中的に協議することを要請するとの決定を歓迎した旨、同事務局長に対して、1か月以内に、農業、鉱工業品関税に関する交渉のモダリティに関する合意を促進することを目指してできる限り早期に WTO 加盟国に報告を行うよう要請した旨、このことを達成するために建設的に作業するよう交渉官に指示した旨言及。

ドーハ・ラウンドの開発の側面に対する、また、南々貿易の増大、地域統合の強化等を通じた途上国の参加の改善の必要性に対するコミットメントを再確認した旨言及。

（2）貿易に関する文書

ドーハ・ラウンドは、実質的な関税の削減、補助金の効果的な削減、真に新たな貿易の流れを生み出すべきことを指摘。

WTO事務局長に対して早期の合意を促進するために加盟国と集中的に協議することを要請するとの決定を歓迎。同事務局長に対して、1か月以内に、農業、鉱工業品関税に関する交渉のモダリティに関する合意を促進することを目指してできる限り早期に WTO 加盟国に報告を行うよう要請。

意味のある、バランスのとれた結果を達成することを目的として、ドーハ開発アジェンダのすべての分野における高い水準の野心を追求するとのコミットメントを新たにする旨言及。農産品、鉱工業品の双方の貿易に対する市場アクセスを実質的に改善し、サービスの貿易の機会を拡大することにコミット。

農業において、貿易歪曲的国内支持を実質的に削減すること、2013年末までにすべての形態の輸出補助金を並行的に撤廃し、同等の効果

を有するすべての輸出措置に対する効果的な規律を策定することに、等しくコミット。

先進国等が、2008年までに、又は遅くともドーハ開発アジェンダの実施期間の開始までに、すべてのLDC產品の少なくとも97%に対して無税無枠の市場アクセスを永続的に供与すべきであるという香港閣僚会議における決定を歓迎。特恵原産地規則が透明かつ簡潔で市場アクセスを促進するものとなることを確保する旨言及。

(3) 世界のエネルギー安全保障に関する文書

太陽光、風力、水力、バイオマス、地熱といった再生可能なエネルギー源は、次第に費用の面で従来燃料と競争力を有するようになってきており、現在の様々な形態での応用は、既に費用対効果が高い旨指摘。グレンイーグルズ行動計画に定める措置を実施することに対するコミットメントを再確認。

バイオマスの潜在能力の活用、先進的な持続可能な森林経営の実施方法における国際的な協力を引き続き強化する旨言及。

「森林破壊」、「違法伐採木材の貿易」、「森林火災」への取組を中心とする森林経営の分野での国際協力を促進する旨言及。森林破壊が気候変動に重大な影響を与えることに留意する旨言及。

違法伐採への取組の重要性を再確認。各国が最も効果的に貢献することのできる措置を講じることにより、更なる行動を起こすことについて意見の一致をみたことを指摘。このような行動は、持続可能な森林経営を促進し、木材の生産国と消費国の双方における関連政策に違法伐採への取組のための適切な措置を導入することを含むことを指摘。

欧洲、北アジアの森林法施行と統治に関するサンクトペテルブルク閣僚会議宣言や、国連森林フォーラム、国連気候変動枠組条約、国際熱帯木材機関、アジア森林パートナーシップを含む最近の国際的な森林関連政策のイニシアティブを歓迎。